

## 学校・幼稚園関係への提言抜粋

### 【琴浦町まちづくり委員会 総合生活部提言】

(平成19年8月27日 平成19年度第1回提言)

- 1 就学前からの一貫した教育体制を整備するとともに、保育園、幼稚園の統廃合を検討されたい。  
また、町内の小学校の統廃合も併せて検討されたい。
- 2 事由等  
町内の何処の保育園、幼稚園に通っても同じ教育課程が受けられるような体制を整備していただきたい。また併せて、保育園、幼稚園、小学校の将来あるべき姿を勘案して、指定管理者制度や民営化等を視野に入れた統廃合を行っていただくよう検討されるとともに、老朽した施設の整備を図っていただきたい。  
また、小学校においては、少人数のクラスでは、順応性や社会性を育てにくいと思いますので、各一学年に二クラス以上となるような小学校の統廃合を検討していただきたい。

### 【琴浦町行財政改革審議会】

(平成19年10月3日 第2回提言)

#### [小学校の統廃合]

- 1 小学校の整理・統合は、少人数学級の弊害、競争力の低下などの教育面からも財政面からも緊急の問題である。
- 2 小学校は将来的には2校を目標とする。当面は、1学年複数クラスの編成を理想としながら、少なくとも少人数学級の解消に向け、東伯地区2校、赤碕地区2校とするなど段階的かつ早急に整理統合を進める。この場合、次の事項に留意すること。
  - (1) スクールバスの導入等通学が生徒の負担とならないよう、通学手段の確保について十分に検討すること。
  - (2) 新たな施設の整備または施設の維持管理において、無駄のない財政運営に努める。

### **【保育園・幼稚園の統廃合及び民間委託】**

- 1 幼稚園と保育園とは、その保育の内容、受入れ時間等ほぼ同様である実態を鑑み一元化する。
- 2 将来的に保育園は、指定管理者制度の活用、公設民営あるいは完全に民間に委ねることを基本とする。ただし、地域的な問題等で民間事業者の参入が見込めない施設は、公立で運営するなど利用者の利便を図る。
- 3 公立保育園は、現在、定員が635人に対し475人の入所園児であること、及び今後とも園児の増加が見込めないことなどを踏まえ、施設を5施設に整理統合するとともに、1施設あたりの定員を90人程度とする。
- 4 施設の老朽化に伴い、早急な整備を要する施設については、次のとおり整理統合する。
  - (1) 八橋幼稚園と八橋保育園
  - (2) 逢東保育園と浦安保育園

## **【琴浦町議会行財政改革調査特別委員会】**

(平成19年12月13日 報告)

### **Ⅲ 行財政改革事項**

#### **1 全般的関係事項**

##### **(3) 民間委託や民営化などについて**

- ウ 保育園の統廃合などを含めて広く町民の意見を聞く機会を設ける。
- エ 少子化に伴って小学校の再編成と施設の有効利用について検討が必要である。